

ローラチェーンの潤滑について

チェーン潤滑

ローラチェーンへの適切な潤滑はチェーン機能を最大限に引き出し、長寿命化への重要なポイントです。駆動システムがどんなにいい設定であっても、適切な潤滑をしない場合には、修理、点検期間が短くなります。ピンとブシュの間の磨耗は、ローラチェーンの伸びの原因です。このためこれらの部品は潤滑する必要があります。

チェーンのサイド部は隙間を持っており、ピンリンクプレートとローラリンクプレートの間には、潤滑油を満たしておく必要があります。ピンとブシュの磨耗を最小とするため、油膜を形成することにより、チェーンの点検修理期間を伸ばすことが出来ます。それとともに、高速で稼動しているチェーンの騒音を減らし、温度の上がりを押えることが出来ます。

潤滑のポイント

- 十分な量の油と定期的なオイル交換
- 一般的には、硬めの油・グリースは潤滑には不向きです。
- 異なった種類のオイル・違うメーカーのオイルを混ぜることは避けてください。
- 適切な潤滑量は、チェーンの長寿命化にとって不可欠です。

Type	方法	摘要	Type	方法	摘要
A	手動給油 	チェーンのジョイント部分が乾かないように定期的に	B	オイルバスによる潤滑 	・中低速に効果的です ・6-12mm浸してください
	滴下潤滑 	・基本的には4-20滴/分 ・余分なオイルは簡易ケースで受けてください		スリングディスクによる潤滑 高速回転用 	・かなりの高速に効果的です ・スリングディスクの円周で200m/分で12-25mm浸してください
C	強制潤滑 	・重荷重・高出力・高速に有効 ・4L/分、オイル不足・オーバーヒートしないよう十分満たしてください ・循環式の場合には、タンク、入れ物をきれいにしておくこと		スリングディスクによる潤滑 低速回転用 	不純物を除いてきれいにしなければなりません

SYチェーン番号	チェーン使用温度[°C]							
	-10	0	40	50	-10	0	40	50
潤滑方法	TYPE A-B				TYPE C			
~ SY50	SAE10	SAE20	SAE30	SAE50	SAE10	SAE20	SAE30	SAE40
SY60 ~ SY80	20	30	40	50	10	20	30	40
SY100	20	30	40	50	20	30	40	50
SY120 ~	30	40	50	50	20	30	40	50